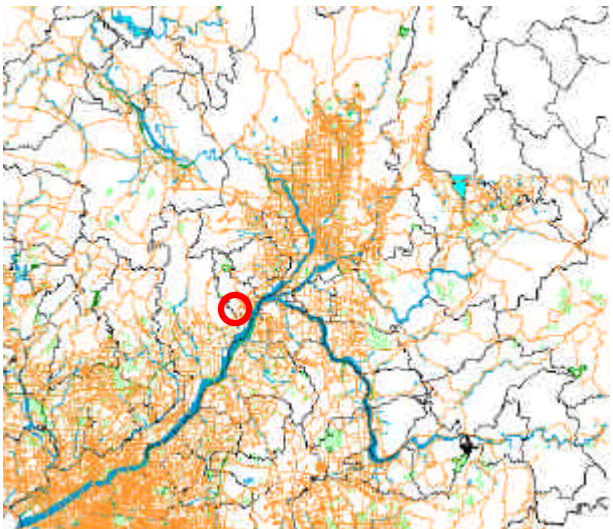


説明資料(第2稿)での記載箇所		章項目	5.3.1	ページ	p.38	行	26行目
事業名	淀川高規格堤防整備事業		河川名	淀川本川			
府 県	大阪府	市町村	島本町		地先	江川	

<p><b>現状の課題</b></p> <p>破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。</p>	<p><b>河川整備の方針</b></p> <p>高規格堤防 まちづくりと一体になった整備の調整が図られた箇所を実施する。また、実施にあたっては、円滑に事業推進できるよう関係機関との連携を図る。</p>
--	---

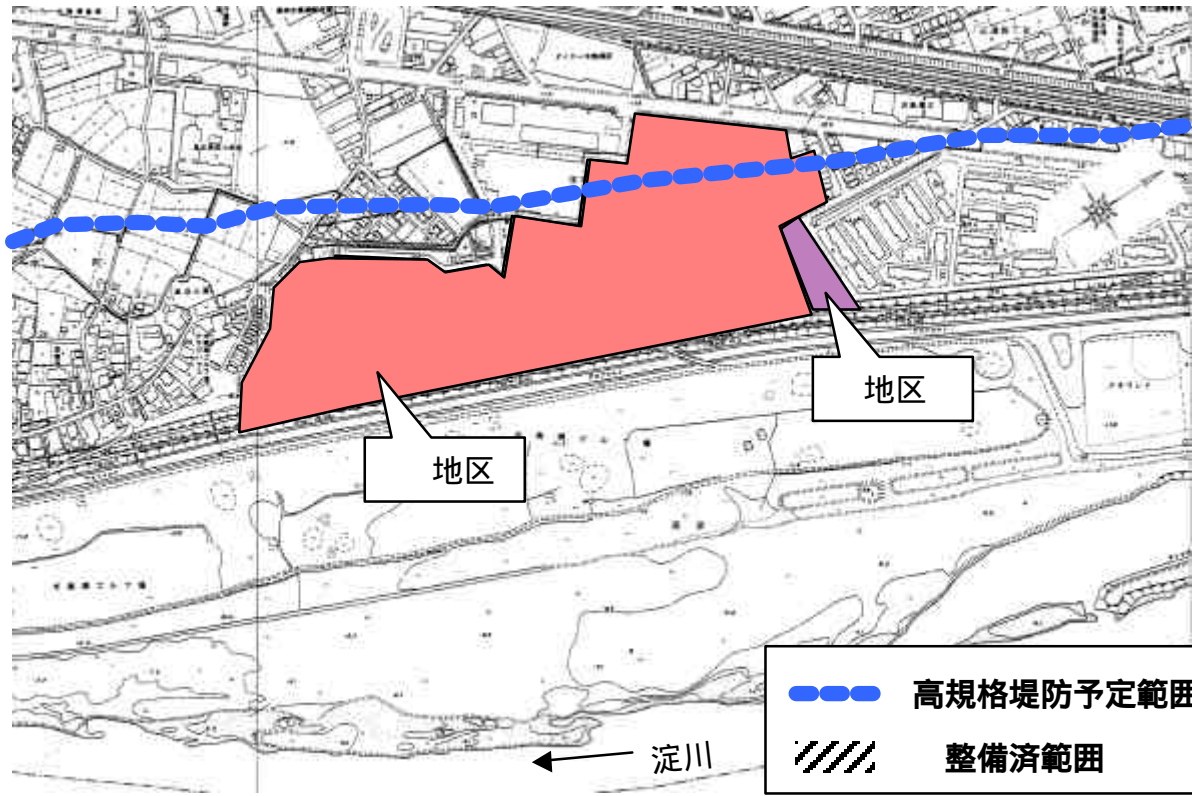
<p><b>位置図</b></p> 	<p><b>具体的な整備内容</b></p> <p>高規格堤防 継続地区の江川地区を実施</p> <p><b>事業の数量 諸元等</b></p> <p>地区: 延長 600m、面積 9.0ha (民間工場建替と一体的に整備) 盛土 32万m<sup>3</sup></p> <p>地区: 延長 50m、面積 0.5ha (区画整理事業と一体的に整備) 盛土 2万m<sup>3</sup></p> <p><b>うち整備計画期間内の数量 諸元等</b></p> <p>地区: 盛土 11万m<sup>3</sup></p> <p>地区: 盛土 2万m<sup>3</sup></p> <p><b>事業費</b></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>全体事業費</td> <td style="text-align: right;">約 175億円</td> </tr> <tr> <td>・うち執行済</td> <td style="text-align: right;">約 142億円</td> </tr> <tr> <td>・うち整備計画期間内</td> <td style="text-align: right;">約 33億円</td> </tr> <tr> <td>・うち整備計画期間以降</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> </table>	全体事業費	約 175億円	・うち執行済	約 142億円	・うち整備計画期間内	約 33億円	・うち整備計画期間以降	0円
全体事業費	約 175億円								
・うち執行済	約 142億円								
・うち整備計画期間内	約 33億円								
・うち整備計画期間以降	0円								

**スケジュール**

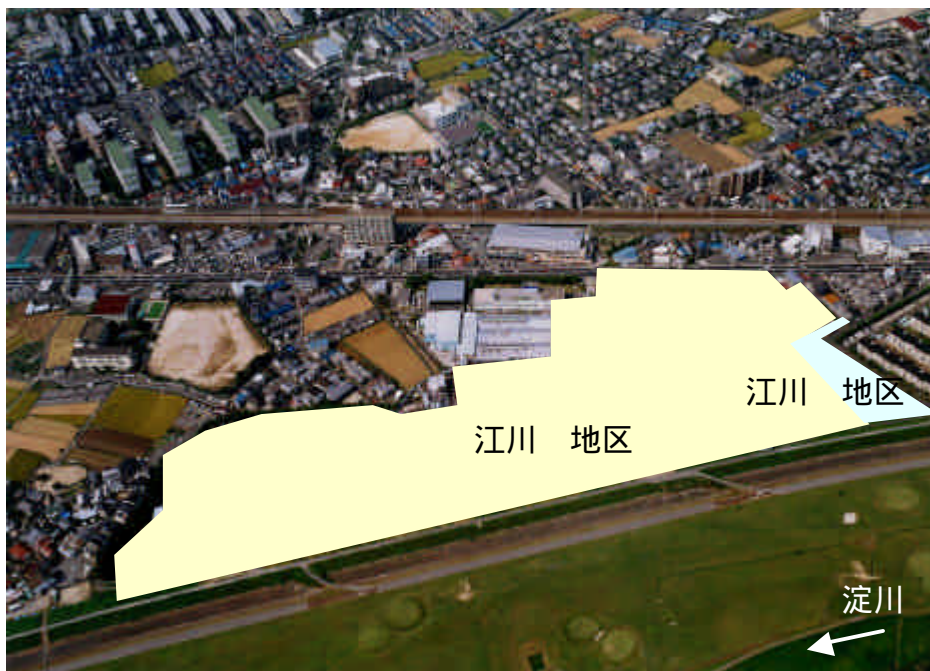
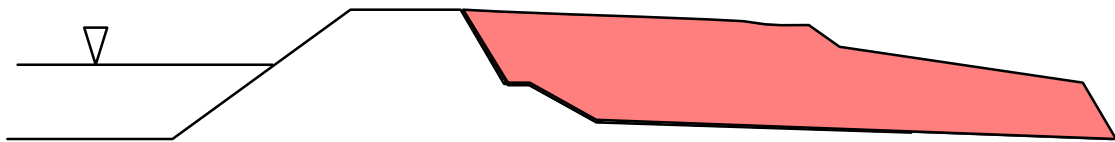
== 実施

	H15	H17	H19	H21	H23	H25
地区	—————					○
地区	○	—————				

平面図



横断面図



整備効果

- ・当地区を整備することにより 破堤による壊滅的な洪水被害 (下表と下図は当地区で破堤した場合の被害予測)を回避する。
- ・高規格堤防と市街地との一体整備によって、これまで高い堤防で隔てられていた市街地と河川に連続性を持たせ、良好な水辺空間を創出する。
- ・江川 地区では、土地区画整理事業により良好な住環境を創出する。

想定氾濫被害 (昭和28年台風13号型の2倍降雨)	
破堤地点	淀川右岸 33.8k
被害額	8,000億円
浸水面積	590ha
被災人口	18,000人
浸水家屋	6,000戸

浸水想定区域図



## 提案理由

## 江川 地区

工場の建て替え計画があり、それに合わせて高規格堤防を一体的に整備することについて調整が図られたので、継続して実施する。

## 江川 地区

土地区画整理事業と共同して高規格堤防を整備することについて調整が図られたので、継続して実施する。

## 調整経緯

## 江川 地区

平成 4年度 地権者、地元と調整を開始する。

平成 5年度 高規格堤防整備と一体となった整備について地権者と合意し、協定を締結する。

平成 6年度 事業に着手する。

平成 15年度 事業中

## 江川 地区

平成 11年度 地権者との調整を開始する。

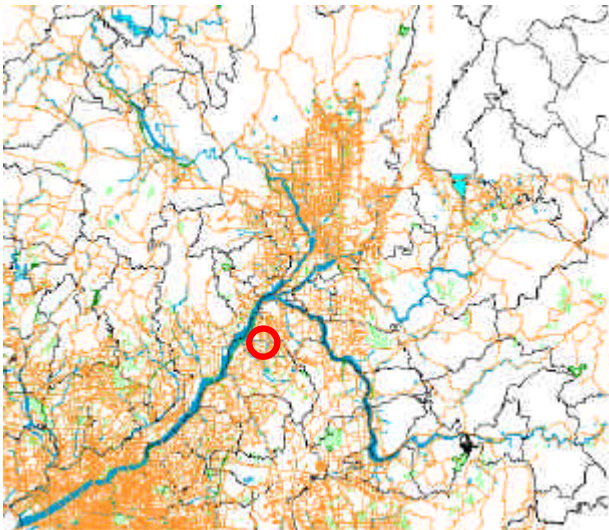
平成 12年度 土地区画整理事業と高規格堤防整備事業との共同事業による整備を進めることについて地権者の合意を得る。

平成 15年度 区画整理組合設立について全地権者が同意する。事業着手予定。



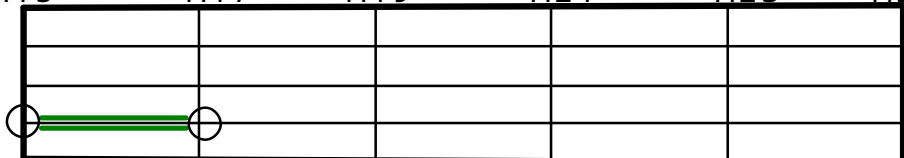
説明資料 (第2稿)での記載箇所	章項目	5.3.1	ページ	p.38	行	26行目
事業名	淀川高規格堤防整備事業		河川名	淀川本川		
府 県	大阪府	市町村	枚方市	地先	牧野北町	

<p>現状の課題</p> <p>破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており 破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。</p>	<p>河川整備の方針</p> <p>高規格堤防</p> <p>まちづくりと一体になった整備の調整が図られた箇所を実施する。また、実施にあたっては、円滑に事業推進できるよう関係機関との連携を図る。</p>
---	---

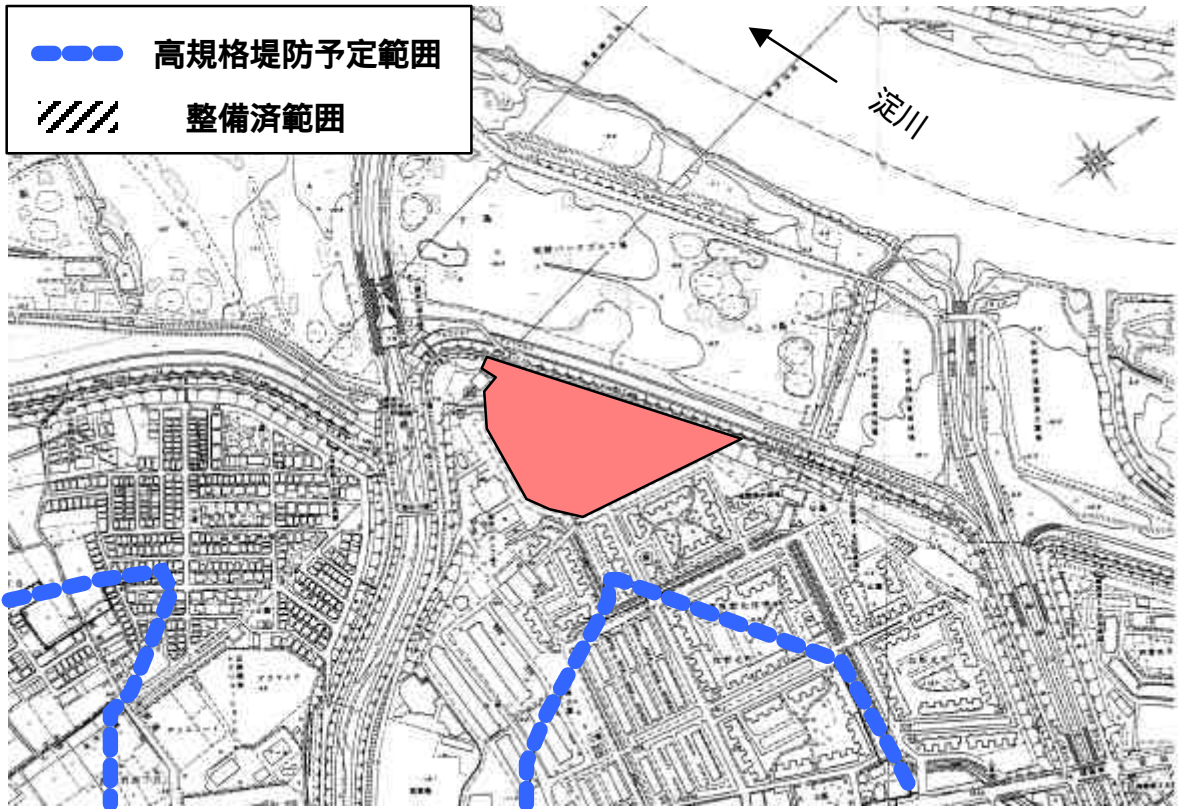
<p>位置図</p> 	<p>具体的な整備内容</p> <p>高規格堤防</p> <p>継続地区である牧野北地区を実施</p>											
	<p>事業の数量 諸元等</p> <p>(小学校跡地整備と一体となった整備)</p> <p>延長 250m、面積 2.4ha</p> <p>盛土 8万m<sup>3</sup></p> <p>・うち整備計画期間内の数量 諸元等</p> <p>盛土 8万m<sup>3</sup></p>											
	<p>事業費</p> <table border="0"> <tr> <td>全体事業費</td> <td>約</td> <td>9億円</td> </tr> <tr> <td>・うち執行済</td> <td>約</td> <td>1億円</td> </tr> <tr> <td>・うち整備計画期間内</td> <td>約</td> <td>8億円</td> </tr> <tr> <td>・うち整備計画期間以降</td> <td></td> <td>0円</td> </tr> </table>	全体事業費	約	9億円	・うち執行済	約	1億円	・うち整備計画期間内	約	8億円	・うち整備計画期間以降	
全体事業費	約	9億円										
・うち執行済	約	1億円										
・うち整備計画期間内	約	8億円										
・うち整備計画期間以降		0円										

スケジュール

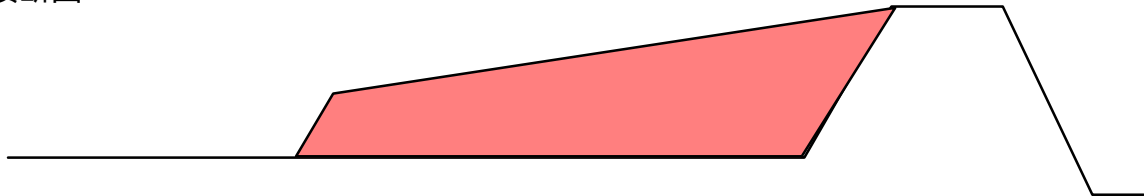
== 実施

H15	H17	H19	H21	H23	H25
					

平面図



横断面図





整備効果

- ・当地区を整備することにより、破堤による壊滅的な洪水被害(下表と下図は当地区の上流100mの地点で破堤した場合の被害予測)を回避する。
- ・高規格堤防と市街地との一体整備によって、これまで高い堤防で隔てられていた市街地と河川に連続性を持たせ、良好な水辺空間を創出する。
- ・廃校跡地を整備することにより、良好な都市環境を創出する。

想定氾濫被害 (昭和28年台風13号型の2倍降雨)	
破堤地点	淀川左岸31.2k
被害額	2,600億円
浸水面積	120ha
被災人口	9,000人
浸水家屋	3,000戸

浸水被害図



### 提案理由

廃校となった北牧野小学校跡地利用と高規格堤防を一体的に整備することについて、調整が図られたので、継続して実施する。

### 調整経緯

平成 11年度 枚方市と調整を開始する。

平成 12年度 北牧野小学校が廃校となる。地域住民協議会と跡地利用および高規格堤防整備について調整を開始する。

平成 13年度 住民協議会から早期着工の要望を受ける。

平成 14年度 住民協議会、枚方市と整備について合意を得る。事業に着手する。

平成 15年度 事業中。